

令和7年度事業計画

I 政策提言・要望活動の強化

(◎=最重要 ○=重要 新=新規)

基本項目	主な取り組み		
1. 地域経済等の実態把握の強化	(1)	部会活動を通じた業界ごとの経営課題や行政への要望等に対する意見交換・意見集約	◎
	(2)	巡回指導や御用聞き運動(「こんにちは、須賀川商工会議所です!」運動)を通じた経営課題や行政への要望等に関するヒアリング・集約	○
	(3)	正副会頭と地元高校生との懇談会(R6年度から)	○
	(4)	各種経営状況調査及びビックデータの活用・分析	○
2. 政策提言・要望活動の推進	(1)	課題把握に基づく市の当初予算編成等に対する要望・提言(令和5年度から)	◎
	(2)	正副会頭・部会長と市長・市幹部との意見交換会(令和6年度から)	○
	(3)	福島県商工会議所連合会と連携した国、県への要望・提言	○
	(4)	正副会頭と地元選出県議会議員・市議会経済建設常任委員会委員との懇談会の検討	

II 中小企業・小規模事業者に対する経営支援の強化

基本項目	主な取り組み		
1. 伴走型支援の強化	(1)	窓口相談・巡回指導の強化	◎
	(2)	帳簿記帳・税務書類作成・決算書作成等指導	
	(3)	制度資金の周知・普及促進、小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経)の利用促進	○
	(4)	各種補助制度等の周知、補助金等活用セミナーの開催、補助金等申請支援	◎
	(5)	経営分析支援	○
	(6)	経営計画作成支援	○
	(7)	事業継続力強化支援計画策定支援	
	(8)	新たな制度や制度改正に関する支援	○
	(9)	物価高騰に伴う価格転嫁支援	

基本項目	主な取り組み		
1. 伴走型支援の強化	(10)	需要動向調査の実施、商品等改良・新商品等開発支援	○
	(11)	販路拡大に向けた展示会・商談会への出展支援	◎
	(12)	専門家(中小企業診断士・税理士・社会保険労務士等)の派遣	
	(13)	各種個別相談会・無料法律相談会の開催	○
	(14)	経営者のためのWEBセミナーの開催	
2. 中小企業支援機関との連携強化	(1)	「須賀川商工会議所中小企業支援機関ネットワーク会議(R6年度設置)」を通じた情報交換、優良事例の共有、相互連携の強化(メンバー:市商工課・市内各商工会・須賀川信用金庫・日本政策金融公庫・福島県よろず支援拠点・産業雇用安定センター・福島県中小企業活性化協議会・(福島県事業承継・引継ぎ支援センター))	◎
3. デジタル・IT 化の推進	(1)	「須賀川商工会議所デジタル・IT化 支援センター(R5年度設置)」を通じたデジタル技術等の普及啓発、優良事例の共有、IT支援チーム等による伴走型支援の推進	◎
4. スタートアップ支援の強化	(1)	須賀川創業塾の開催	◎
	(2)	創業計画作成支援	
	(3)	創業関連補助金申請支援	
5. 事業承継支援の強化	(1)	事業承継セミナー・個別相談会開催	◎
	(2)	福島県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による支援	
6. 人材確保支援の強化	(1)	須賀川市雇用対策推進協議会を通じた市・商工会議所・ハローワークとの連携強化・協力体制の強化(合同就職説明会・保護者対象企業説明会・TECツアー等)	◎
	(2)	地元高校生(2年生)を対象とした地元企業説明会の実施	◎
	(3)	大学生等を対象とした地元企業説明会の実施	◎
	(4)	SNS等を活用した人材確保セミナー等の開催	◎
	(5)	企業の人事(採用)担当者を対象とした講習会及び懇談会の検討	

基本項目	主な取り組み		
7. 人材育成支援の強化	(1)	職層研修(新入社員研修・中堅社員研修・管理職研修)の実施	◎
	(2)	専門研修(クレーム・カスタマー対応研修)の実施	
8. 福利厚生の実施強化	(1)	アクサ生命と連携した共済制度(生命共済・特定退職金共済)及び福祉制度(経営者対象・従業員対象の保険)の加入促進	◎
	(2)	その他各種共済制度等の加入促進	
9. 健康経営支援の推進	(1)	アクサ生命と連携した健康経営セミナーの開催及び健康経営の支援	◎
10. 企業PR支援の強化	(1)	会議所ニュース(会報)を通じた新規事業所等のPR	○
	(2)	コミュニティFM(ウルトラFM)を活用した会議所専用の番組(「地元企業魅力発信コーナー」)における企業PR	○
	(3)	「すかがわ商工フェスタ」における企業PR	○
	(4)	市民交流センターtetteと連携した企業PRの検討	
11. SDGs推進支援	(1)	市との連携協定に基づく「須賀川市SDGs宣言パートナー制度」導入支援	
12. 企業マッチング支援	(1)	会員ビジネス交流会等の実施の検討	

Ⅲ 地方創生の推進・地域経済の活性化

基本項目	主な取り組み		
1. 地域資源を活用した観光・物産振興	(1)	全国515商工会議所のネットワークと震災復興関連施設や特撮関連施設を活用した「震災まちなか復興&特撮ツーリズム」の推進	新
	(2)	台湾等からのインバウンドに向けたOTA(オンライン・トラベル・エージェント)を活用した体験型観光の推進	新
	(3)	ブランド品(かつば麺等)のPR促進、新たなブランド品開発の調査研究、6次産業化・農商工連携の調査研究	
2. スポーツを活かした地域活性化	(1)	プロスポーツの市内での試合等に合わせた観客に対する市内飲食店等への誘導(PR)促進	
	(2)	白熊須賀川後援会事業への協力(大相撲観戦バスツアー・激励会等)	

基本項目	主な取り組み		
3. 中心市街地の活性化	(1)	「須賀川市中心市街地活性化協議会(事務局:商工会議所)」を各種関係団体のプラットフォームとした団体間の連携・協力体制の強化	◎
	(2)	「須賀川市中心市街地活性化協議会」主催の各種イベントの開催	
	(3)	部会連携事業の「すかがわ商工フェスタ」の開催	○
4. 福島空港の利活用促進	(1)	県、市と連携した福島・台湾の経済観光交流の推進	○
	(2)	県、市と連携した福島・沖縄定期便再開活動の促進	○
	(3)	市と連携した福島空港からまちなか経由の須賀川駅への2次交通整備の県への要望活動強化	◎
	(4)	福島空港関連団体との連携強化・福島空港を活用したイベント等への協力	

IV 組織・財政基盤の強化

基本項目	主な取り組み		
1. 会員の拡大	(1)	新規事業所及び未加入事業所への情報提供の強化(「こんにちは、須賀川商工会議所です!」運動の強化)	◎
	(2)	新規加入会員へのフォローアップの強化	◎
	(3)	新入会員との交流会等の実施の検討	
	(4)	退会慰留の強化	○
2. 会員還元事業の充実・拡充	(1)	全会員を対象とした還元事業の実施(令和6年度から)	○
	(2)	共済制度加入者を対象とした還元事業(健康診断・成人病検診・がん検診)の実施	◎
	(3)	全会員を対象とした郵送による「唾液によるがんリスク検査(サリバーチェッカー)」の実施(会員優待割引)	新
3. 共済制度・福祉制度の加入促進	(1)	アクサ生命と連携した共済制度(生命共済・特定退職金共済)及び福祉制度(経営者対象、従業員対象)及び業務災害保険等の加入促進による事務手数料の確保	◎

基本項目	主な取り組み		
4. 商工会議所の機能強化	(1)	事務処理のデジタル・IT化による業務の効率化	◎
	(2)	職員の資質・スキルアップの向上	◎
	(3)	各種会議及び部会・委員会活動の活性化並びに効果的・効率的な組織運営の推進	○
	(4)	女性会・青年部との連携強化	○
	(5)	物価高騰等を踏まえた各種手数料等の改定	○
	(6)	市との連携強化(市関係課との連携グループ会議(R6年度設置)の開催)	◎
	(7)	環境アクションプランの推進	
	(8)	老朽化している商工会館の今後のあり方の検討	
5. 情報発信力の強化	(1)	会議所ニュース(会報)・ホームページの内容充実	○
	(2)	Eメール・LINE・X(旧ツイッター)・ユーチューブなどの各種情報媒体の特徴を活かした情報発信の強化	◎